

第33回 田辺第九演奏会

L.V.BEETHOVEN SYMPHONY-NO.9 “Choral”



(C)武藤章

指揮:飯守 泰次郎



(C)Lol Uesugi

小川 里美(ソプラノ)



小林 由佳(メゾソプラノ)



福井 敬(テノール)



須藤 慎吾(バリトン)

管弦楽:関西フィルハーモニー管弦楽団

合唱:田辺第九合唱団、田辺高校合唱部(賛助出演)

合唱指揮:原 盾二郎

●プログラム

モーツァルト: 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲

ベートーヴェン: 交響曲第9番二短調 op.125「合唱付」

2018

12/9(日) 開演 15:00 (開場 14:30)

紀南文化会館大ホール

入場料:4000円 全席指定

未就学児の入場はご遠慮願います。

託児所を開設します。締切11月26日
要予約(保育料1000円) 文化振興課まで

●チケット発売所(10月19日発売)

紀南文化会館、田辺市教育委員会 文化振興課(市民総合センター3F)、プレジール、上富田文化会館、龍神市民センター、本宮教育事務所
みなべ町中央公民館、中辺路コミュニティセンター、大塔総合文化会館、白浜町教育委員会、日置川拠点公民館、周参見公民館

●遠方の方はチケットの郵送も行っておりますので田辺市教育委員会 文化振興課(0739-26-9943)までお問い合わせ下さい。

主催:田辺市教育委員会、田辺第九の会 後援:紀伊民報社、田辺市文化協会

お問い合わせ:田辺市教育委員会 文化振興課 TEL 0739-26-9943 田辺第九の会事務局 TEL0739-24-7986 紀南文化会館 TEL0739-25-3033

第33回田辺第九演奏会

飯守泰次郎(指揮)

現在、仙台フィル常任指揮者、東京シティ・フィルおよび関西フィルの桂冠名誉指揮者を務める飯守泰次郎は、桐朋学園で学んだ後、ヨーロッパで研鑽を積み、マンハイム市立歌劇場、ハンブルク州立歌劇場などの指揮者を歴任。90年代より国内での活動を再び活発化させ、名古屋フィル、東京シティ・フィル、関西フィル各常任指揮者、新国立劇場オペラ部門芸術監督を歴任。これまでに、2000年度第32回サントリー音楽賞、2004年11月紫綬褒章、2008年第43回大阪府市民表彰、2010年11月旭日小綬賞、2012年度日本芸術院賞、2014年度第56回毎日芸術賞などを受ける。また、2012年度の文化功労者に選ばれ、2014年12月には日本芸術院会員に選ばれた。

小川里美(ソプラノ)

東京音楽大学ならびに同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁在外研修にてミラノに留学。2009年ヴェローナ・テアトロフィラルモニコでイタリアデビュー。トッレデルラーゴ、ジェノバ歌劇場に出演。国内では東京芸術劇場「蝶々夫人」、石川県立音楽堂「こうもり」、日生劇場「フィデリオ」、兵庫県立芸術文化センター「コジ・ファン・トゥッテ」、びわ湖ホール「ラインの黄金」、東京・春・音楽祭「ニーベルングの指環」、藤原歌劇団「ドン・ジョヴァンニ」「ノルマ」などに出演。また交響曲やコンサートのソリストとしても演奏を重ね、NHKニューイヤーオペラコンサート、東急ジルベスターコンサートなどにも出演した。田辺市では2017年のカルメンに続いて2度目の演奏。藤原歌劇団団員。

小林由佳(メゾ・ソプラノ)

国立音楽大学卒業。同大学院を経て二期会オペラスタジオ修了。修了時に優秀賞受賞。文化庁派遣芸術家在外研修員としてイタリアへ留学。2008年二期会『ナクソク島のアリアドネ』で作曲家を演じ、以降も『蝶々夫人』スズキ、『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・エルヴィーラ、『ホフマン物語』ミュース/ニクラウス、『イドメネオ』イダマンテ、『フィガロの結婚』ケルビーノ等で好評を博す。2017年には新国立劇場『ルチア』アリーサ、二期会『ばらの騎士』オクタヴィアン等に出演。コンサートでも「第九」をはじめ、「メサイア」やモーツァルト「レクイエム」等のソリストとして活躍。第5回多摩フレッシュコンクール第3位入賞。第40回日伊音楽コンクール入選。二期会会員

福井敬(テノール)

国立音楽大学卒業。同大学院、文化庁オペラ研修所修了後、ミラノに留学。二期会『ラ・ボエーム』ロドルフォでデビュー以降、群を抜く輝かしい声と情感溢れる演技でわが国を代表するテノールとして活躍しており、新国立劇場開場記念『ローエングリン』タイトルロールをはじめ数々の公演を牽引。コンサートでも国際的評価を得、'15年世界最高峰のアーティストらによる「マエストロ・オザワ80歳バースデー・コンサート」に唯一日本人男性として出演し、'16年にはZ.メータ指揮ウィーン・フィルと共演。'17年《アマリッリ麗し》《六騎ROKKYU〜こころを歌う。》と2枚の新譜をリリース。芸術選奨文部科学大臣賞、出光音楽賞等多数受賞。国立音楽大学教授。二期会会員

須藤慎吾(バリトン)

田辺市出身。田辺高校卒業、国立音楽大学卒業、同大学院修了。日伊音楽コンクール第1位ならびに歌曲賞、その他国内外のコンクールに入賞。'99年渡伊。L.サッコマーニの下で研鑽を積みかたわら、イタリア各地の劇場で数多くのオペラに出演。'06年帰国。藤原歌劇団入団。「椿姫」「ラ・ボエーム」「カルメン」「第九」「カルミナ・ブラーナ」「レクイエム」等に出演。豊かな声量と細やかな舞台表現が高く評価されている。ソニー・ミュージックよりCD「ARIE〜オペラアリア集〜」好評発売中。今後は新国立劇場「蝶々夫人」シャープレス役、日生劇場「トスカ」スカルピア役で出演を予定。国立音楽大学講師、藤原歌劇団団員。

関西フィルハーモニー管弦楽団(管弦楽)



(C).s.yamamoto

1970年発足。2018年公益財団法人化。2020年には楽団創立50周年を迎える。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイが2011年より楽団初の音楽監督に就任。首席指揮者には藤岡幸夫、桂冠名誉指揮者には飯守泰次郎が就任している。2015年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視している。2014年よりスタートしたBS日本の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜夜11時30分)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>

大阪交響楽団名曲セレクション2019

2019 2/17 (日) 15:30

指揮: 矢澤定明

ストラヴィンスキー:「火の鳥」

レスピーギ:「ローマの松」

ムソルグスキー:「展覧会の絵」

2000円 全指定席

(チケット:11月9日(金)発売予定)

紀南文化会館大ホール